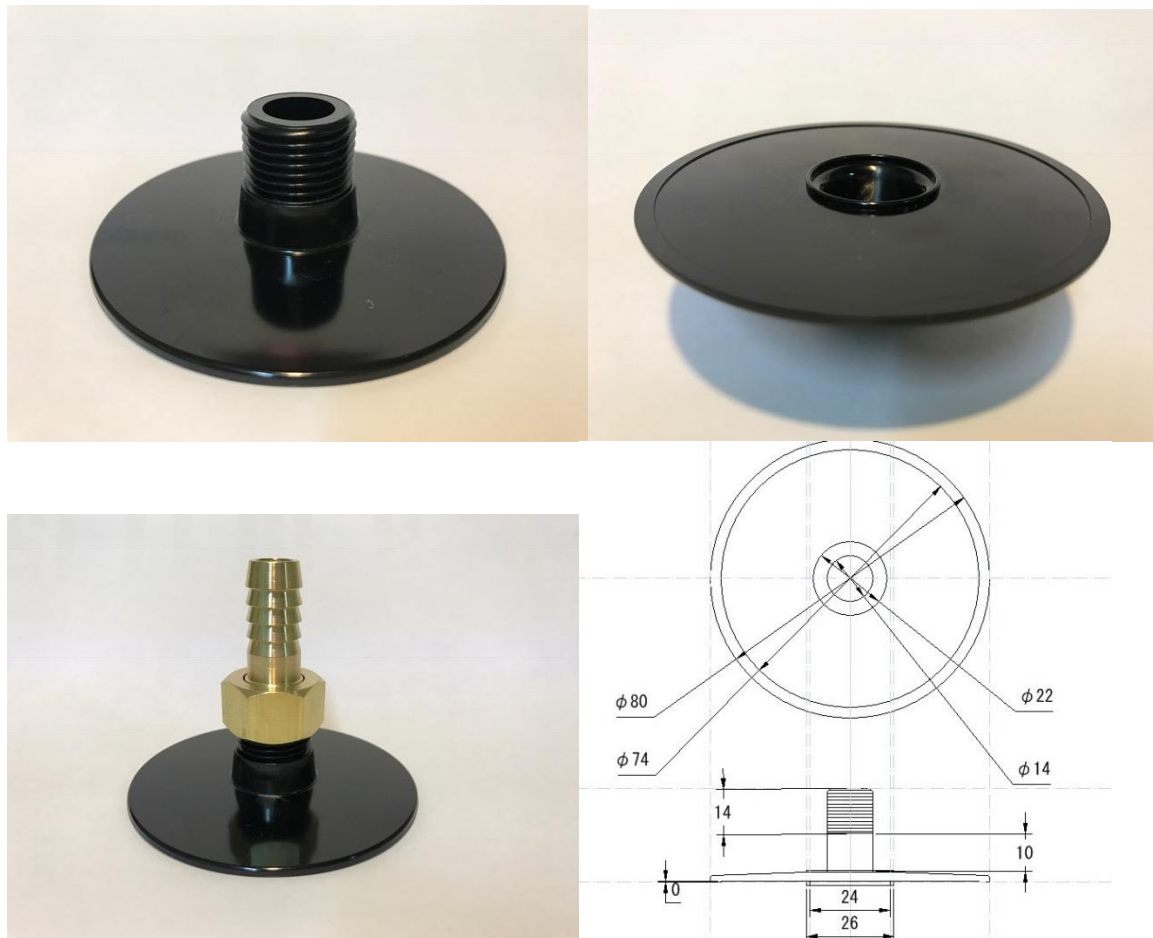


ヒートパネルで採用されている耐熱ノズルに関する技術資料

中空ポリカーボネートを応用した太陽熱コレクターのコア技術、「耐熱ノズル」に以下の素材の採用が決まりました。



(資料出展: 出光興産(株)HP より)

タフロン™ポリカーボネート樹脂(PC)

出光は、1957年からポリカーボネートの研究を重ね、1969年に世界初の連続式溶液法による独自製造技術確立し、「タフロン™」の商業生産を開始しました。

一層の競争力強化を図るため、この独自製造技術を台湾の Formosa Chemicals & Fibre Corporation (以下「FCFC社」といいます。)にライセンスし、2015年より、PC装置製造品の生産を

FCFC 社の製造装置に集約しています。出光は独自の製造技術を生かした共重合技術や、これまで培ってきたコンパウンド技術を応用し、ポリカーボネートの低温衝撃強度や屋外使用における耐候性を更に高めたシロキサン共重合 PC (タフロン™ネオ) や、LCD バックライトユニットの導光板、LED 照明の拡散カバー、光学レンズ、自動車照明 (DRL; Daytime Running Light) などの光学系グレードの開発・販売に力を入れています。

タフロンの特長

ポリカーボネート樹脂(PC)は、高い透明性・自己消化性とプラスチック中最高の耐衝撃性をもつエンジニアリングプラスチックです。
光ディスク、バイクの風防、ヘルメットやヘルメットのシールド、カーポートやアーケードの屋根材、高速道路の防音板、自動車のヘッドランプなどさまざまな分野で使われています。

	特長	内容
長所	耐衝撃性	プラスチックの中で最高の衝撃強さ 防弾材料に使えるほどの高い衝撃強さを誇る
	透明性	ガラスと同等の透明性 汎用透明グレードでの可視光線透過率は 85～90%
	寸法精度	精密な成形が可能 成形収縮率が小さく、成形品の寸法安定性に優れている
	耐熱性	幅広い温度条件下で使用可能 (-100℃～+135℃) 冷蔵庫から電子レンジまで使用可能
	自己消火性	難燃剤無添加の一般グレードで UL 94 V-2 規格と同じ試験条件の難燃性を発揮 建築分野、電気・電子分野など難燃性を必要とされる分野に幅広く使用されている
	電気特性	電気絶縁破壊電圧などの特性に優れている
短所	耐薬品性	アルカリ性を示すものや有機溶剤に弱い